

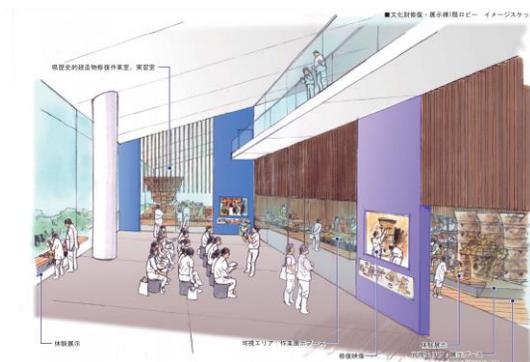
(仮称) 奈良県国際芸術家村整備に向けた支援

【担当省庁】 内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部)

現状と課題

- 当県は、国宝・重要文化財の件数が全国3位であり、3つの世界遺産を有する一方、県内の延べ宿泊数は全国ワースト2位。このため、地方版総合戦略において、**歴史文化資源の最大限の活用を掲げ、歴史文化資源の修復・活用・人材育成の拠点整備(「山の辺の道」沿いの古墳群近くに奈良県版国際芸術家村の創設)**を推進しているところ。

((仮称)奈良県国際芸術家村のイメージ)



- 本県の地方創生の核となる当該拠点づくりの取組を推進するにあたっては、今後とも社会資本整備総合交付金・農山漁村振興交付金などの補助金の獲得に努めるが、省庁ごとの「**縦割り**」で一部しか対象とならない、地域に即した複合的な機能・効果を備える施設の**一体的整備に適した補助制度がない**等の限界がある。
- **平成28年度補正予算で創設された地方創生拠点整備交付金**は、上記の一体的な整備を図る上で**強力な支援策**となっている。今後も、地方版総合戦略の実現に向けて、**施設整備等に対して複数年での支援が必要**。

【関係市町村】 天理市

国にお願いすること

地方創生拠点整備交付金の継続及び弾力的な運用

- 地方創生推進交付金に加え、地方創生拠点整備交付金の継続などにより**施設整備事業の需要に適切に配慮するとともに、交付額上限の目安の撤廃に加え、複数年にわたる事業展開に十分配慮した制度設計や弾力的運用を図ること。**

【県担当部局】 地域振興部国際芸術家村整備推進室